

厚労科研 辻井班（発達研修開発）

## 1) 4. ASD特性のアセスメントツール

名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部

浜田 恵

# ASDとは

自閉スペクトラム症/自閉症スペクトラム障害 Autism Spectrum Disorder

- 神経発達障害のひとつ。
- 社会的なコミュニケーションの困難 と  
限定された反復的な行動様式（こだわり） に特徴づけられる。



本研修では、この特徴を、いつ・どのようにアセスメントするのか  
について概要を知る

# ASDのアセスメント

診断・評価 熟練した児童精神科医の診断

ADOS-2、ADI-R、CARS2など

二次スクリーニング 療育・医療・相談機関・自身や周囲の気づき等

PARS-TR、SPACE、SCQ、児童用AQ など

一次スクリーニング 乳幼児健診、健康診断等

M-CHAT、ASSQなど

# M-CHAT<sup>1)</sup>

乳幼児期自閉症チェックリスト修正版 Modified Checklist for Autism in Toddlers

- 主たる養育者に、対象児（16～30ヶ月児）の行動に関して、はい・いいえで回答してもらうことで、ASDの早期のスクリーニングを行う。
- 1歳6ヶ月健診や2歳相談会などの乳幼児健康診査の場で用いることができる。
- 早期に特徴を知り、適切な支援につながることは、家族全体の支援にもなる。

## 実施方法

第1段階のスクリーニング  
乳幼児健診の場などで養育者が回答する



第2段階のスクリーニング  
第1段階で基準を超える得点であったケースに対して、保健師や心理職などが電話等で不通過の項目を確認する

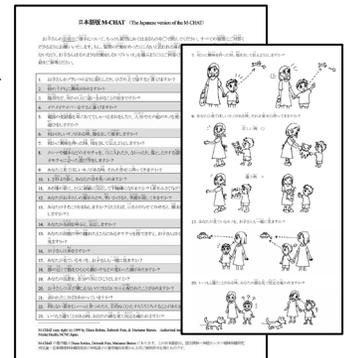
※ 診断自体は複数回のスクリーニングや  
詳細なアセスメント、診察を経てなされる。

## スクリーニングの基準

全23項目中3項目以上不通過 もしくは  
重要6項目中2項目以上不通過

他児への関心、興味  
の指差し、興味あるものを見せに持ってくる、動作模倣、呼名反応、指差し追従

- 用紙は国立精神・神経医療センターのホームページにてダウンロードが可能。
- 保護者にわかりやすいよう、イラストがついている。



# PARS®-TR 2)

親面接式自閉スペクトラム症評定尺度テキスト改訂版

Parent-interview Autism Spectrum Disorder Rating Scale-Text Revision

- 主たる養育者に対する半構造化面接によって、対象者の行動特徴を聞き取り、ASDが強く示唆されるか否かを判定する。
- 対象者の年齢に合わせた「**現在評定**」と、子育て困難がピークだった時の「**幼児期ピーク評定**」を評定することで、過去の情報も参照しながら対象者のASD特性を判定することができる。
- 対象者の年齢と実施尺度



項目1・・項目21・・項目25・・項目34・・項目53・・項目57

就学前	幼児期ピーク評定	幼児期尺度	
	現在評定	幼児期尺度	
小学生	幼児期ピーク評定	幼児期尺度	
	現在評定		児童期尺度
中学生 以上	幼児期ピーク評定	幼児期尺度	
	現在評定		思春期・成人期尺度

# SPACE 3)

## 短い遊びとコミュニケーションの評価 Short Play And Communication Evaluation

- 一定の玩具を使った行動観察を通して、子どもが自発的に行う共同注意、要求行動、遊びの段階を評価し、次に目標となるスキルを決める。
- 一定の要件を満たせば一般に売られているものを使用可能。

- 実施手順 (20~30分程度)

子どもから見えるが手が届かない場所に玩具を並べる。

子どもが興味を示した玩具で遊ばせ、共同注意・要求行動・遊びの様子を観察する。

ある程度遊んだら、次の玩具に移行する。

繰り返す。  
全ての玩具を使用したら終了。

- 観察内容

### 共同注意

他者と興味を共有するための5つの行動がどれだけあったか

### 要求行動

他者に物事を要求するための3つの行動がどれだけあったか

### 遊びの段階

5段階の遊びの行動の何が見られたか



詳細は  
幼児期  
社会性  
の回で

# ADOS-2<sup>4)</sup>

自閉症診断面接改訂版 Autism Diagnostic Observation Schedule-2nd Edition

- 一定の玩具や課題を使った行動観察を通して、ASDの診断や重症度を評価する。
- ASDの診断に関わる「対人コミュニケーション」と「限定された反復的な行動様式(こだわり)」に関する行動を最大限引き出す課題・場面が設定され、見るべきポイントが定められている。
- 臨床使用前の研修参加が強く推奨されている(研究使用は資格が必要)。



区分(モジュール)  
と対象となる言語  
水準・年齢

モジュールT Toddler = 乳幼児	無言語～2語文レベル(推奨年齢12～30ヶ月)
モジュール1	無言語～2語文レベル(推奨年齢31ヶ月以上)
モジュール2	動詞を含む3語文以上～流暢に話さないレベル
モジュール3	流暢に話す幼児～青年前期(推奨年齢4～15歳)
モジュール4	流暢に話す青年後期～成人(推奨年齢16歳以上)

# ADOS-2<sup>4)</sup>

自閉症診断面接改訂版 Autism Diagnostic Observation Schedule-2nd Edition

## • 実施手順

### 実施・観察

- 40～60分程度
- マニュアルと記録用紙の実施の要点がまとめられている
- 各課題で観察する行動特徴を熟知しておく

### 評価

- **5領域**(30項目)を**4段階**で評価

5領域

- A 言語と意思伝達
- B 相互的対人関係
- C 遊び / 想像力
- D 常同行動と限定的興味
- E その他の異常行動(多動や不安)

4段階

- 0 異常の所見が見られない
- 1 軽度 もしくは 明瞭ではない
- 2 異常が明らかに見られる
- 3 検査の妨げになるほど著しく異常  
もしくは 判断できない

※ 項目によっては「該当しない」「過剰」の評価もある

### アルゴリズムによる重症度の判定

- 評価結果をアルゴリズム得点に変換し、カットオフ値と比較することで、重症度を判定する。

# まとめ

**ADOS-2**: 本人の行動観察による重症度の把握、診断補助

**SPACE**: 本人の行動観察による特性（共同注意、遊び）の把握

**PARS-TR**: 保護者面接による特性把握

**M-CHAT**: 保護者の質問紙回答による気になる子の把握



## 支援への繋ぎ

- 家族の関わり方（家族支援）
- 特性に基づく本人へのサポート（社会性支援 など）

# 引用・参考文献

- 1) Robins, D. L., Fein, D., & Barton, M. (1999). Modified Checklist for Autism in Toddlers. Self-published. (神尾陽子ら 2008 国立精神・神経医療研究センター)
  - 2) 発達障害支援のための評価研究会 (2018). PARS<sup>®</sup>-TR親面接式自閉スペクトラム症評定尺度テキスト改訂版 金子書房
  - 3) Shire SY, Shih W, Chang YC, & Kasari C (2016). Short Play and Communication Evaluation: Teachers' assessment of core social communication and play skills with young children with autism. *Autism*, 22(3):299-310.
  - 4) Lord, C., Rutter, M., DiLavore, P. C., Risi, S., Gotham, K., Bishop, S. L., Luyster, R. J., & Guthrie, W. (2012). Autism Diagnostic Observation Schedule<sup>™</sup>, Second Edition (ADOS<sup>™</sup>-2) WPS. (黒田美保・稲田尚子 (監修) (2015). ADOS-2日本語版 金子書房)
- 下山晴彦 (編) (2019). 公認心理師技法ガイド. 文光堂.
  - 黒田美保 (2013). 発達障害のアセスメントを知る: 発達障害の特性把握のためのアセスメント. *臨床心理学*, 13, 473-478.